

○事業所名	クローバーの森			
○保護者評価実施期間	7年 1月 10日		～	7年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	5名
○従業者評価実施期間	7年 1月 15日		～	年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○事業者向け自己評価表作成日	7年 1月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 家庭的な雰囲気がある 季節に応じた行事の充実 保育園との連携など他機関との連携 (特に同法人内の保育園との連携) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が安心して帰って来られるような雰囲気作り 食育につながるような手作りのおやつ 集団で過ごす機会を多く持つ 子ども一人一人に合わせた行事の内容を考え話し合い実行している。 同法人の保育園の行事の練習風景や小学校へ向けての取り組みの場を見学させてもらう。 送迎時に担任と様子を伝えあう。 	<ul style="list-style-type: none"> クッキングなどの体験活動 日々の子どもの様子を見て充実した行事にする為に話し合いを行っている。 今後も他機関との連携を行い事業所にいる子どもの姿だけでなく背景も知ったうえで療育していく。
2	<ul style="list-style-type: none"> 送迎（働く保護者の負担軽減） 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎をすることにより保護者の負担の軽減につながっていると思う。 保護者と直接会う機会が少ない場合は、連絡帳に療育の様子を載せるなどしながら丁寧に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心して利用児の送迎ができるように安全運転を常に心がけていく。 保護者の要望に合わせ、療育の様子を見てもらう機会を設ける。
3	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者に寄り添う姿勢 職員の対応力 家庭的な雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者にに少しでも安心して利用してもらえるように寄り添った対応をしている。 笑顔を第一に温かい雰囲気でするように心がける。 その子の良さを見つけたくさん褒める。 	<ul style="list-style-type: none"> 対応力に関しての研修を行い更に安心して利用してもらえるようにする。 子ども一人一人に寄り添い、特性を理解できるよう心がけている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> プログラムに関する知識、実践 スキルの向上 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士経験はあるが、療育に関する知識不足 研修を受け知識を深める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修を受講し知識を増やし自信を持って臨めるようにしたい。 研修に参加する。 他事業所、センターなどに見学に行く。
2	<ul style="list-style-type: none"> 職員の人数が少ない。 職員間の共通理解 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児増加に伴い職員不足への対応 話し合いの機会は持つようにしているが計画を立てるところまで行かない部分もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 人数の確保、呼びかけを行い少しでも負担を軽くできるようにしていきたいと思う。 時間の使い方や工夫をする必要がある。
3			